

令和7年度 静岡市立中田こども園 グランドデザイン

静岡市立こども園目指す子どもの姿

- ・自己肯定感を高める子
- ・明るくのびのび生活する子
- ・夢中になって遊ぶ子
- ・自分らしく表現する子
- ・楽しんでかわる子

園教育・保育目標

すきがいっぱい

こども園

大里中グループ教育目標

未来の創り手として、
豊かに生き社会で活躍できる
子どもたち

【夢中になってあそぼう】

- ・“やってみよう”“やってみよう”と好きなものを見つけ自分からかかわって遊ぶ
- ・“こうやってみよう”と考え、繰り返し試したりする
- ・うまくいかないこと、難しいことがあっても諦めず取り組んでみようとする

【豊かな心で】

- ・“なぜ”“どうして”と気づき、自分で考える
- ・感じたことを自分なりに表現する（表情、仕草、言葉）
- ・自己肯定感を高める（自分が好き、友だちが好き）
- ・相手の思いや考えに気づく

【心も体も元気に】

- ・基本的生活習慣を身につける
- ・日常生活に必要な挨拶ができる（おはよう、ありがとう、ごめんね等）
- ・十分、体を動かして、のびのびと遊ぶ
- ・身の回りの自然に、興味関心を持つ

重点目標

自分のすきをみつけよう “ドキドキ、ワクワクみ～つけた”

＜学年目標＞

- 0 歳児 保育者との信頼関係のもとで、安心して好きな遊びを楽しむ
- 1 歳児 安心できる保育者のもとで、思いを表現しながら遊ぶことを楽しむ
- 2 歳児 保育者と一緒に、やってみよう遊びを十分に楽しむ
- 3 歳児 やってみようを見つけ、繰り返し遊ぶことを楽しむ
- 4 歳児 好きな遊びを楽しむ中で、友達と一緒に考えながら工夫する
- 5 歳児 目的をもって友達と遊ぶ中で、自分の考えや思いを出し合いながら、達成感を味わう

研修テーマ

子どもが“自分のすき”を見つけるための援助

【保護者とのつながり】

- ◎共に生活や遊びを楽しむことができるように、日々の遊びと行事のつながりを伝える工夫（タブレットでの配信）
- ・信頼関係の構築
- ・子育ての楽しさを共有し支えていく（参加会、参観会の実施）
- ・いつでも相談できる体制づくり

【職員のつながり・チーム保育】

- ◎子ども一人一人に対し、同じ思いを持ち丁寧に関わる（肯定的な捉え、寄り添い等）
- ◎豊かな体験ができる環境づくり（遊びや思いが広がる環境の充実）
- ◎インクルーシブ教育保育の充実
- ・共に認めあえる職員集団（子どもの姿を語り合う、一緒に保育を楽しむ）
- ・ESD への取り組み・安心安全な園づくり



“こども”をまんなか

つながりを大切に

【近隣園・近隣校とのつながり】

- ◎大里中グループとの連携（大里中学校区協議会参加）
- ・職員同士の情報共有
- ・子ども同士の交流
- ・次世代育成支援（中学生職場体験、女子高ミニセミナー、大学生実習）

【地域とのつながり】

- ◎地域の資源活用（公園、神社、スーパー等）
- ・未就園児家庭の支援（おしゃべりサロンの実施）
- ・専門機関と連携を図りながらの子育て支援
- ・地域との交流（高齢者との触れ合い）